

二種類の帯状疱疹ワクチン違い

	ビケン® (ZOSTAVAX®)	シングリックス®
ワクチンの種類	弱毒生ワクチン	不活化組み替えワクチン
対象者	50歳以上	50歳以上 18歳以上の免疫抑制者
接種方法	皮下注射 1回	筋肉内注射 2回
帯状疱疹発症の 予防効果	60～69歳 64% 70～79歳 41% 80歳以上 18% 7年後で50%程度	50～59歳 97.2% 60～69歳 96.6% 70歳以上 97.9% 10年後で70%程度
帯状疱疹後神経痛の 予防効果	66.5% (観察期間5年)	88.8% (観察期間3.9年、70歳以上)
副反応	注射部位の発赤44.0% 注射部位の痒み27.4% 注射部位の熱感 18.5% 注射部位の腫れ 17.0% 注射部位の痛み 14.7% 注射部位のしこり 13.5% 倦怠感 1.5% 発疹 1.5% アナフィラキシー (頻度不明) 血小板減少性紫斑病 (頻度不明)	注射部位の痛み 79.1% 注射部位の発赤 37.4% 注射部位の腫れ 24.2% 筋肉痛 36.9% 疲労感 34.6% 頭痛 28.3% 悪寒 21.4% 発熱 16.7% 胃腸症状 12.0% アナフィラキシー (頻度不明) 日常生活に支障を来す程度の副反応が 1日ほど続くことがある

田端康一：「帯状疱疹ワクチン」（京都医学界雑誌 71(1)：55-57, 2024）とそれぞれの添付文書を元に作成